

11月8日は いい歯の日



みんなで目指そう むし歯^{ゼロ}!

県内各地の小中学校で、フッ化物を応用した本格的なむし歯予防対策(フッ化物洗口)が始まっています。むし歯になりにくい丈夫な歯にすることで、子どもたちのむし歯を確実に減らします。

県民一丸となってむし歯0(ゼロ)を目指しましょう。

口腔ケアはとても大切です

口腔ケアとは、話す、食べるなどの基本的な口腔機能を維持・増進させることを目的とするものと、むし歯や歯周病などの歯科疾患の予防や口腔内を清潔に保つことで呼吸器感染症を予防するものと大きく2つに分けられます。

最近、がん患者を始めとする入院患者さんに対し、誤嚥性肺炎などの合併症予防において、口腔ケアの重要性が特に注目されています。そのため医科と歯科が連携して治療にあたります。たとえば歯周病と関連する糖尿病や妊婦の早産予防、がん患者を始めとする入院患者さんに対し口腔ケアを行うなど様々な医科歯科医療連携を行っております。

これを機会にご自身に必要な口腔ケアについて考えてみてはいかがでしょうか。

一般社団法人 熊本県歯科医師会会長 浦田 健二



【いい歯の日 中央イベント】

《日時》11月8日(日)午前11時～午後4時 《会場》上通びふれす広場

《内容》 無料歯科相談、ブラッシング指導、口臭チェック、サンプル配布、ヘルC写真コンクール入選作品展示ほか

歯科医療は「生きる力を支える生活の医療」です。

日本歯科医師会 <http://www.jda.or.jp/> 熊本県歯科医師会 <http://www.kuma8020.com/>